

予算要求課	市民活動部 市民活動推進課	内線	2393
-------	---------------	----	------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	市民活動推進費
事業名	21000	男女共同参画推進事業費						

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,521	1,962	441	1,521	前年同額 ワークライフバランス推進事業補助金については保留とする	1,991	ワークライフバランス啓発事業として、企業への講師派遣事業を追加
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	1,521	1,962	441	1,521		1,991	

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
第3次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図る			
事業実施の課題			
男女共同参画に対する意識の高揚 男女共同参画の視点を取り入れた市施策・事業の実施 事業所等の実態の把握と取り組みに対する支援			
事業概要			
男女共同参画意識の啓発 男女共同参画推進懇話会の開催 ワークライフバランス推進事業補助金(事業所等における取り組みに対する助成)			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
ワークライフバランス啓発事業	—	講演会1回	講演会及び4講座
成果			
男女共同参画に対する意識の高揚			
要求額増減理由			
ワークライフバランス推進事業補助金の創設による増			

①総合計画		
地域		
(2)男女が互いに尊重しあい個性と能力が発揮できる環境をつくる		
①男女共同参画社会の実現		
②実施計画・中期財政計画		
男女共同参画社会推進事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
あらゆるライフステージにおいて、男女共同参画、ワークライフバランスの視点を取り入れ、生活環境の改善に取り組めます。		

予算要求課	市民活動部 市民活動推進課	内線 2395
-------	---------------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	市民活動推進費
事業名	21010		市民活動支援事業費					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		32,762	32,121	△ 641	30,746	地域力意識高揚関連経費の増 市政モニター謝礼の減(廃止) 町連50周年記念事業費の減 人権関連経費の減(人権啓発事業への移行) 無料法律相談関連経費は事業61300へ移行	30,746	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	32,762	32,121	△ 641	30,746			

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
市民活動に対する支援を通じて地域力の向上、協働のまちづくりを推進する			
事業実施の課題			
地域力の向上・協働のまちづくりに対する市民意識の醸成 町内会への加入促進 関係団体と市との関わり 町内会等が設置する外灯のあり方	コミュニティ組織のあり方 市民活動の活性化と協働関係の構築 市民意見募集手続の実効性の確保 無料法律相談のあり方		
事業概要			
町内会活動や市民活動への支援 無料法律相談の実施			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
市民活動事業補助金交付件数(件)	10	9	15
町内会加入者数(世帯)	24,779	24,597	26,000
成果			
市民意識の高揚 市民活動の活性化			
要求額増減理由			
地域力意識高揚関連経費の増 市政モニター謝礼の減(廃止) 町連50周年記念事業費の減 人権関連経費の減(人権啓発事業への移行)			

①総合計画		
(4)「ゆたかさ」のあるまちをめざして ほか		
②実施計画・中期財政計画		
5「ゆたかさ」のあるまちをめざして ほか 地域力向上事業、市民活動応援事業、町内会外灯料助成事業、町内会運営費等助成事業、町内会加入促進事業 ボランティア活動指導者賠償責任保険加入事業		
③事業評価		
事業名	97 市民活動応援事業	今後の方向性
評価区分	Ⅲ	今後のまちづくりにおいては、地域力の向上が重要であり、市民活動団体にはその一翼を担うことが期待されている。
コスト・成果ポジション	コスト 中 成果 中	そのため、今までの取り組みに加え市民活動団体のスキルの上やネットワーク化、市との協働関係の構築に向けた新たな取り組みについて検討する必要がある。
実施方針	「Ⅱ」以上の水準に向けた改善が必要	
④市長の約束		
「個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます」 「人と人、市民と行政、地域と地域がつながり、互いに話し合える場を積極的につくります」 「合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします」 「市民のみなさんと協働でまちづくりを行います」		

予算要求課	市民活動部 市民活動推進課	内線 2393
-------	---------------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	市民活動推進費
事業名	21020	姉妹友好都市提携事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,340	3,860	2,520	3,440	第60回たけふ菊人形、松本市姉妹都市提携40周年記念関連経費の増	3,440	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	1,340	3,860	2,520	3,440		3,440	

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
姉妹友好都市(松本市、平塚市、越前市、山市)との交流を推進する			
事業実施の課題			
民間レベルでの交流の促進			
事業概要			
都市提携委員会を中心とした交流事業の実施			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
姉妹友好都市数(市)	4	4	4
成果			
親善友好関係の深化による産業、経済、文化等の発展			
要求額増減理由			
第60回たけふ菊人形、松本市姉妹都市提携40周年記念関連経費の増			

①総合計画		
5「ゆたかさ」のあるまちをめざして		
5 地域		
1 地域に住み続けたいという思いを育てる		
4 ふれあいの推進		
②実施計画・中期財政計画		
国内外姉妹友好都市等交流事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

9	市民活動部 市民活動推進課	内線 2395
---	---------------	---------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	市民活動推進費
事業名	21030		交通安全推進事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,931	3,944	13	3,931	前年同額	3,931	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	3,931	3,944	13	3,931		3,931	

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
交通安全意識の高揚を図る			
事業実施の課題			
交通安全関係団体間の連携、市との関わり 学校・家庭・地域の連携			
事業概要			
交通安全教室の実施 普及啓発活動の実施 交通安全関係団体への支援			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
交通安全教室(件)	46	50	60
成果			
交通安全意識の向上			
要求額増減理由			

①総合計画		
「すみよさ」のあるまちをめざして 安全		
(1)日常生活における安全を確保する		
③交通安全対策の充実		
②実施計画・中期財政計画		
3 「すみよさ」のあるまちをめざして		
(9)安全		
交通安全対策事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	市民活動部 市民活動推進課	内線	2393
-------	---------------	----	------

金額の単位は、千円

款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	市民活動推進費
事業名	21040	人権啓発事業						

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		936	1,476	540	1,334	人権啓発活動地域ネットワーク協議会の当番市となることによる増	1,334	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	244	800	556	700		700	
	起債			0				
	その他			0				
一般財源		692	676	△ 16	634	634		

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
高山市人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める			
事業実施の課題			
継続的な啓発			
事業概要			
人権啓発活動(講演会、啓発グッズ等) 人権擁護委員協議会への助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
人権講演会の開催(回)	1	1	1
成果			
高山市人権施策推進指針の策定 人権意識の高揚			
要求額増減理由			
人権啓発活動地域ネットワーク協議会関連経費の増(3市の持ち回り)			

①総合計画		
地域福祉		
(1)地域における支えあいの仕組みをつくる		
①支えあう心の育成		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	市民活動部 市民活動推進課	内線 2395
-------	---------------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	消費行政費
事業名	61300 消費行政活動推進事業費							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		2,663	2,009	△ 654	8,363	備品購入費の減 消費価格者調査モニター減員による減 無料法律相談等消費啓発事業を拡充	8,363	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	2,190	1,546	△ 644	1,550		1,550	
	起債			0				
	その他			0	6,580		6,580	
一般財源	473	463	△ 10	233	233			

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
消費生活の安定と向上を図る			
事業実施の課題			
県消費行政活性化基金の有効活用 相談対応者の資質向上 消費者価格調査モニターのあり方 家庭用品品質表示法の事務移譲(平成24年4月1日から 県→市)			
事業概要			
消費生活相談 消費者啓発活動 価格動向調査			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
消費生活相談(件)	202	200	200
成果			
消費者意識の高揚 消費者トラブルの未然防止			
要求額増減理由			
県消費行政活性化基金活用事業の減 消費価格者調査モニター減員による減			

①総合計画		
すみよさのあるまちをめざして		
(2)消費生活の安定と向上を図る		
①消費者意識の高揚と自立支援		
②実施計画・中期財政計画		
3「すみよさ」のあるまちをめざして		
(9)安全		
消費行政活動推進事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	市民活動部 市民活動推進課	内線 2394
-------	---------------	---------

金額の単位は、千円

款	6	商工費	項	1	商工費	目	3	消費行政費
事業名	61305		計量事業費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		81	85	4	81	前年同額	81	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	81	85	4	81		81	
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	0	0	0	0		0	

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
適正な計量の実施により、消費者保護を図る			
事業実施の課題			
事業概要			
商品量目立入検査(県移譲事務) 商品量目試買調査			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
商品量目試買調査(件)	15	15	20
成果			
適正計量に対する意識の浸透			
要求額増減理由			

①総合計画		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	市民活動部	市民活動推進課	内線 2392
-------	-------	---------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	94100 社会教育指導員活動事業費							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		44,250	44,206	△ 44	44,206	要求どおり	44,206	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	44,250	44,206	△ 44	44,206		44,206	

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
地域における社会教育活動及び生涯学習の推進を図るため社会教育指導員を各地区に配置する			
事業実施の課題			
社会教育指導員のあり方			
事業概要			
社会教育指導員の配置			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
社会教育指導員(人)	20	20	20
成果			
地域における社会教育活動及び生涯学習の推進			
要求額増減理由			

①総合計画		
ゆたかさのあるまちをめざして		
(1)地域に住み続けたいという思いを育てる		
③地域力の向上		
②実施計画・中期財政計画		
5 ゆたかさのあるまちをめざして (5)地域 社会教育指導員配置事業		
③事業評価		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
「個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます」		
「人と人、市民と行政、地域と地域がつながり、互いに話し合える場を積極的につくります」		
「合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします」「市民のみなさんと協働でまちづくりを行います」		

予算要求課	市民活動部	市民活動推進課	内線 2392
-------	-------	---------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	94130	社会教育施設管理費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		1,180	1,369	189	1,180	前年同額	1,180	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	1,180	1,369	189	1,180		1,180	

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
地区社教ルームを適正に管理する			
事業実施の課題			
事業概要			
地区社教ルームの管理			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
地区社会教育活動の拠点としての機能充実			
要求額増減理由			

①総合計画		
ゆたかさのあるまちをめざして		
(1)地域に住み続けたいという思いを育てる		
③地域力の向上		
②実施計画・中期財政計画		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
「個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます」		
「人と人、市民と行政、地域と地域がつながり、互いに話し合える場を積極的につくります」		
「合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします」「市民のみなさんと協働でまちづくりを行います」		

予算要求課	市民活動部 市民活動推進課	内線	2393
-------	---------------	----	------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	94150	市民憲章推進事業費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		3,000	3,000	0	3,000	前年同額	3,000	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	3,000	3,000	0	3,000		3,000	

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
高山市民憲章の具現化を図る			
事業実施の課題			
花いっぱい運動のあり方			
事業概要			
高山市民憲章推進協議会への助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
構成団体数(団体)	110	109	110
成果			
市民憲章の具現化			
要求額増減理由			

①総合計画		
地域		
(1)地域に住み続けたいという思いを育てる		
①地域を愛するところづくり		
②実施計画・中期財政計画		
高山市民憲章推進事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	市民活動部	市民活動推進課	内線 2392
-------	-------	---------	---------

金額の単位は、千円

款	9	教育費	項	4	社会教育費	目	9	生涯学習推進費
事業名	94920 特色ある地区活動事業補助金							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		7,700	7,700	0	7,700	前年同額	7,700	財務部査定どおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他			0				
	一般財源	7,700	7,700	0	7,700		7,700	

以下は予算要求時の内容

事業の目的			
地域の特色を生かした活動を支援することにより地域の連帯感の醸成と活性化を図る			
事業実施の課題			
家庭・学校・地域との連携 地域の特色の具現化			
事業概要			
地区社会教育運営委員会等への助成			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
特色ある地区活動事業補助金(件)	—	22	22
成果			
特色ある地域活動の展開 地域の連帯感の醸成と活性化			
要求額増減理由			

①総合計画		
ゆたかさのあるまちをめざして		
(1)地域に住み続けたいという思いを育てる		
③地域力の向上		
②実施計画・中期財政計画		
5 ゆたかさのあるまちをめざして (5)地域 特色ある地域づくり事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
「個人・家庭・地域を大切に作る社会を築きます」		
「人と人、市民と行政、地域と地域がつながり、互いに話し合える場を積極的につくります」		
「合併のメリットを活かしつつ、それぞれの地域の特性を伸ばします」「市民のみなさんと協働でまちづくりを行います」		